

令和6年 2月 2日(金) 中央学校給食センター

【献立名】 鬼退治ごはん 牛乳 いわしのかば焼き風
菜花の胡麻ドレッシング和え 白菜のみそ汁



【ひとロメモ】

節分の行事食を知ろう

(食文化)

明日、2月3日は節分です。節分とは季節が変わる前の日のことをいいます。

昔から節分の日、わざわいを追い払い、家の中や自分の心の中に福を呼び込むという願いをこめて、豆まきをし、家の入り口にいわしの頭にヒイラギの枝をさしていました。全国では地域によっていろいろと変わった行事もあるそうです。

どの行事も、寒くて暗い、鬼でも出て来そうな冬をすごしたあとで、明るい春を待つ、人々の心を表した行事といえそうです。

今日は節分に合わせて、麦ごはん炒めた大豆を入れた「鬼退治ごはん」と、「いわしのかば焼き風」の献立です。しっかり食べて、心の中に福を呼び込みましょう。

令和6年 2月 2日（金） 第二学校給食センター

（献立名） 鬼退治ごはん 牛乳 いわしのかば焼き風
小松菜のごまドレッシングあえ 白菜のみそ汁



【ひとロメモ】

節分の行事食を知ろう

（食文化）

明日2月3日は節分です。節分とは季節が変わる前の日のことをいいます。まだ寒いですが、暦の上では、立春の2月4日から春になります。

昔から節分の日、わざわいを追い払い、家の中や自分の心の中に福を呼び込むという願いをこめて、豆まきをし、家の入り口にいわしの頭にヒイラギの枝をさしていました。全国では地域によっていろいろと変わった行事もあるそうです。

どの行事も、寒くて暗い、鬼でも出て来そうな冬をすごしたあとで、明るい春を待つ、人々の心を表した行事といえそうです。

今日は節分に合わせて、なめしごはんに炒った大豆を入れた「鬼退治ごはん」と、「いわしのかば焼き風」の献立です。しっかり食べて、心の中に福を呼び込みましょう。

令和6年 2月 2日（金） 飯山学校給食センター

【献立名】 鬼退治ごはん 牛乳
いわしのかば焼き風 菜花のごまあえ
白菜のみそ汁

《今日の丸亀産の食材》
菜花、白菜、葉ねぎ、
ほうれん草



【ひとロメモ】

節分の行事食と旬の菜花を知ろう

（食文化）

今日のめあては「節分の行事食と旬の菜花を知ろう」です。

明日、2月3日は節分です。節分とは季節が変わる前の日のことをいいます。まだ寒いですが、暦の上では、2月4日から春になります。

昔から節分の日には、災いを追い払い、家の中や自分の心の中に福を呼び込むという願いをこめて、豆まきをし、ヒイラギの枝にいわしの頭をさした「やいかがし」を家の入り口に飾っていました。今日は節分に合わせて、麦ごはん炒めた大豆を入れた「鬼退治ごはん」と、「いわしのかば焼き風」です。しっかり食べて、心の中に福を呼び込みましょう。

また、1月から3月が旬の菜花は、カルシウムやビタミンA、Cを多く含んでいて、春を感じさせる季節の野菜として人気があります。花が咲ききらない、つぼみのうちに取って、あえものやおひたし、サラダ、汁の実などにして食べます。香川県では昭和60年ごろから栽培が始められ、丸亀市は香川県の菜花のおもな生産地となっているので、給食には市内で栽培された、新鮮な菜花を使っています。おいしくいただきます。